



地場産材利用の建築を

## 商工費

### 産業の活性化、雇用確保が急務

#### 雇用確保対策が重要

#### 交流人口の拡大策は

**議員** 雇用創出事業の内容はなにか。

**議員** 町内への誘客や交流人口の拡大等は、町をPRする視点で成果があがるようにする必要はある。

**当局** 雇用機会の増大と地元への定住促進を図るため、町内で事業を営んでいる事業所等がハローワークを通して町民のかたを正規に雇用した場合に、一人当たり年間60万円を上限に奨励金を交付するものです。

**当局** 産業センターを核として産業6団体で推進組織を立ち上げた。各団体を有機的に連携し、産業フェアを開催するなかで本町の産業を町内外にアピールしていきたい。

## 土木費

### 四季の郷保留地の販売促進を進めよ

#### 住宅改修支援事業とは

**議員** 住宅耐震促進化事業は耐震診断を経てリフォームとすることだが、補助制度はどうなっているのか。産業振興課の住宅需要拡大促進事業との区別はなにか。

**当局** 住宅リフォーム総合支援事業は県事業で、住宅の質の向上、県内経済の活性化を目的に23年度から始まる。要綱等はまだ定まっていないが、一般と耐震改修の2種類。一

#### すまいる四季の郷定住促進事業とは

**議員** 四季の郷の定住促進事

般は省エネ化、バリアフリーなどの要件があるが、工事費50万以上で補助率10%、上限20万円の補助。耐震改修は耐震診断を受けたもの。住宅需要拡大促進事業は町内業者限定で、工事費の10%、上限30万円の補助であったが、住宅リフォームを併用する場合は上限20万円となる予定。

業、より効果的にするためのPR、組織的対応はどう計画しているか。既に購入し定住している方との整合性はどうするのか。

**当局** 保留地の販売促進を促す事業であり、事業年度を2年延長した事業へ支援として技術的支援策、企業への販売促進PRなどすすめます。土地購入者に対し、県外の方には70〜100万円、町外の方には50万円を補助します。



保留地の販売促進を効果的に